

病院短信

事務長 島田 直也

「就任の挨拶」

このたび、平成三十年四月一日付けで事務長を拝命いたしました。

入職以来、分からないことが多い中でいつも周りのスタッフに助けられ、支えられてきました。また新たなスタートとして、これからも初心を忘れず臨んでいきます。変わらぬご指導のほど、宜しくお願い申し上げます。

事務長の役割とは何なのか。一言で言えるような明確な答えはないと思います。まだまだ事務管理や施設整備といった仕事を中心ですが、常に考えていかななくてはならないことは、患者さんとご家族が安心して満足して過ごしていける病院づくりを行っていくこと。そのために必要なことは幾らでもあるのですが、何よりも患者さんやご家族と接するスタッフ一人ひとりがやりがいを感じ、明るく楽しく働ける職場づくりを行っていくということが大事であり、それが病院としてのホスピタリティに繋がっていくのだと思っています。もちろん患者さんを直接ケアする看護部だけの話ではなく、診療部や事務部、厨房や清掃に携わる方々まで、病院で働く全てのスタッフに共通して言えることです。

患者さんやご家族にとって必要なものは医療サービスの提供だけではありません。職種や立場などに関係なく、いつでも誰にでも出来る「おもてなしの心」そして「思いやりの心」が特に重要です。

看護部では年度ごとに目標を掲げて業務に取り組んでいるのですが、今年度の目標を改めて『接遇』とし、この四月には「接遇を考える」をテーマとした院内研修を行いました。ただ言葉使いや態度に気を付けるというだけではなく、『ユマニチュード』という認知症ケアの技法を参考としながら、自分たちの日頃の看護、介護を振り返るとい内容でした。このユマニチュードは当院の理念と通じる部分もあり、研修を聞いていなるほどと考えさせられることも多く、研修参加者も気付かされた部分が多かったようです。

「認知症には適切な看護、介護がどの薬よりも効果がある。認知症患者にとってスタッフの笑顔、優しい言葉、思いやりは全ての医療、全ての薬に勝る。」

これは事務局長が毎年院内講演で必ず話される言葉です。その言葉通り、スタッフ一人ひとりが「医療、薬に勝るもの」をなくさずに働いていけるように、患者さんとご家族が幸せを感じて頂けるように、患者さんに、そしてセントノア病院発展の一翼を担うことが出来るように、精進していききたいと思っています。



看護のひろば



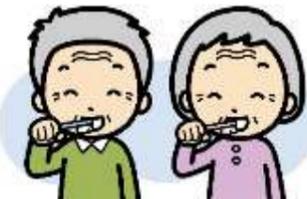
3病棟 看護師 鈴木 理恵

6月4日は『虫歯予防デー』です。この機会に『歯』に注目してみました。歯の健康は体全体の健康と密接につながっています。最近の研究で歯科領域の病気と全身の病気は強くリンクしている事が分かってきました。特に歯周病や根管感染では細菌が全身に回って糖尿病などの全身病になりやすくなります。

歯磨きを中心とした口腔ケアは誰でも簡単にできる健康法の1つです。そのほかにも定期的に歯科医の検診を受けたりしながら、歯と体の健康管理を行いましょう。

【当院での口腔ケア】

- ①毎食後の歯ブラシ、義歯洗浄、うがい
- ②作業療法士による口腔トレーニング
(口腔周囲筋の運動・咳払い訓練等)
- ③歯科医師、歯科衛生士による口腔ケア及び治療



いさいさ介護



1病棟 介護福祉士 黒川 眞由美

気温の高い日が続き、熱中症に気を付けなければいけない季節になりました。熱中症予防のためにも脱水症に注意しましょう。体内の水分だけが不足すると激しい口渇状態や発熱をはじめ、意識の混濁などを起こすことがあります(乳幼児や高齢者に発症しやすい)。また水分と一緒に血液中のナトリウムも不足すると、だるさ・吐き気・痙攣などの症状が現れます(長時間の運動時等に発症しやすい)。

喉が渴いていないから、汗をかいていないから大丈夫と思いがちですが、すでに体内で水分不足が起こっていることがあります。普段からこまめな水分・塩分補給を心掛け、脱水症や熱中症を予防しましょう。



事務屋の独り言

常務理事 事務局長 瓦井 洋

「医師が壁？」

今更ですが、この国の社会保障費が膨張の一途をたどっています。当然、社会保障の中の医療費も増える一方です。世界に冠たる借金大国、小さな島国の日本の行く末を案じているのは私だけでしょうか。

さて、その医療費膨張を抑える役割の一つとして、何年か前から期待されているのが後発医薬品(ジェネリック)です。でもこのジェネリック、国が期待したほど使用が伸びてはいないのだそうです。

この国の政府は、二〇二〇年の九月までにはジェネリックの使用率を八十%に引き上げるという目標を挙げています。その期間はまだ一年余はあるとしても、現在の使用率は六十八%。目標達成には？が付きます。で、このほどこのジェネリックの使用状況は一体どうなっているのだろうか、と調査に乗り出したのが中小企業の社員や家族が入る全国健康保険協会(協会けんぽ)だそうなんです。

この協会けんぽの調査は、実に三千九百万人にも上る「けんぽ加入者」を十二の業種に分け、二〇一七年度四月時点での「ジェネリック」使用状況をチェックしたもので、私もこの調査には少なからず興味がありましたので、その調査結果をのぞいてみました。すると、病院職員としては全く面白くない結果が出ていたのです。

その結果とは、医師や看護師、病棟の事務スタッフ等を含む「医療・保健衛生」業の使用率は六十四%で全十二業種中、最低となっていたのです。

この結果にはちよっと驚きました。本来、薬成分の知識が豊富で、その知識を持つて患者さんに薬を処方する立場の医師や薬剤師、そして看護師たちのいる医療業界。率先して「ジェネリック」を使用しなければ、患者さんたちに勧められるわけがない。誰しもそう思いますよね。

でも何となくなんです、この医療業界で利用率が上がらない理由が分かる気がするのです。

ちよっとその利用率を世代別に見てみましょうか。特に四十歳代より上の年齢層の使用率がかなり低くなっています。

一昔前、特許が切れると後発薬がゾロゾロ出てくることから、この医療界では後発薬を「ゾロ」と呼び、あたくも品質までもが悪いような見方をする風潮がありました。今でもあるかな…。

さらに何より薬は病院や医院にとってかなりの収入源でしたから、なにも値段の安い後発薬などを患者さんに勧め、病院の利益を下げなければならないこともなかったのです。

そんな風潮の名残りが多分に「医療・保健衛生」業の「ジェネリック」使用率を下げていると私は見えています。

もう一つ、世代別にみて一番低いのが〇歳から九歳。六十一%。でもちよつと待って、これには訳があるのです。そう、各地方自治体が行っている、子供医療費の助成制度です。

医療費の自己負担がないなら、あえて安い後発薬を選ぶ必要は、お母さん方にもないわけですから。

この医療費助成制度、その副作用として、安易な受診を増やしやすいつも囁かれています。そんなことは気にすることはありません。小児医療は昔から勝負が早く、一刻を争う場合が多いといわれます。「転ばぬ先の杖」安心・安全を第一に、ですから「安易な受診のどこが悪い」と思わず気色ばんでしまします。もちろんこれは小児科だけの話ですけどね。いずれにしても「後発薬と言えども、先発薬に何ら劣ることはない」とと専門家である医師が保証し、国が薬価を下げないと使用率はなかなか上がらないかもしれませぬ。



院庭ハイク



深緑の初夏！患者さんは気持ちの良い空気を肌で感じて、カラオケやゲームを存分に楽しみました。

ふれあい看護の日



今年もフレッシュな高校生の皆さんに看護の貴重な体験をしていただきました。ぜひこの体験を将来の目標に活かしてください。

おやつパーティー

どれにしようかな～

嬉しい～

わくわく

フクフク

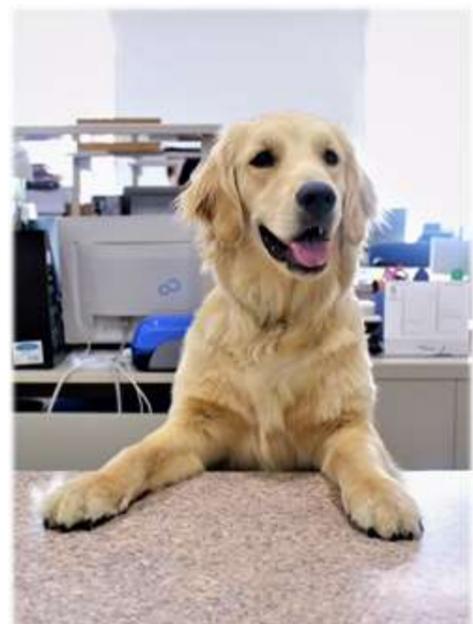
美味しい～



マスコットコーナー



ちよつとそこの貴方、見ない顔ねえ～
あら、いつもの常連さんね。苦労様です
あなた誰？スーッなんか着て。さては押し売
りね！
病院に変な人が来ていないか見張るのも私の
仕事の一つなの。



PSW だより

精神保健福祉士
渡邊 正基

6月に入り鬱々とした梅雨の時期に入ります。認知症の患者さんの症状は季節や天候によっても左右されます。私たち健常者であっても土砂降りの雨の朝を迎えれば憂鬱な気分になるのですから、繊細な感覚を持っている患者さんの心の変化は私たちよりはるかに大きいのではないのでしょうか。また、この時期は患者さんの転倒事故が増える季節でもあります。先に述べた心の変化だけではなく、転倒に直接つながる要因と言い切れないかもしれませんが、患者さんが病棟内を歩く際に湿気で床に足を取られるといった事にも細心の注意を払う必要があります。これから迎える爽やかな夏を快適にお過ごし頂くためにも、この1ヶ月間は患者さんや環境の変化を敏感に感じ取り、それぞれの患者さんに寄り添った対応をしていきたいと思ひます。



★スタッフ紹介



1病棟 看護師
かとう ちえこ
加藤 知恵子
星 座：いて座
血液型：AB型
好きな食べ物：パン



我が家にはミニチュアダックスの「マロ」がいます。思えば息子が7歳・娘が4歳の頃からで、もう15年になります。人間でいうと80歳近いとか…。初めは加減の知らない子供達にリードで引っ張られたり取り合いになったりもありましたが、仕事で留守をする事のあった私の代わりに子供達と一緒に過ごしてくれました。休みの日には公園やお花見へ行ったりと、思い出もたくさんです。今では、子供達も成長し静かな時間が増えた我が家で、のんびり余生を送っています。白内障が進みヒゲに白いものも目立ちますが、愛くるしい目で見つめてきたり転がってお腹を出し尻尾を振る姿に癒されています。



◇◇ 6月の予定 ◇◇

◇西川 潤子さんピアノコンサート
23日(土) 14:00～ 各病棟ダイルームにて



◇誕生日会&父の日
14:00～ 各病棟ダイルームにて
1病棟 15日(金)
2病棟 18日(月)
3病棟 13日(水)

